

## 学校生活のきまり

令和7年度の生徒総会でも「学校生活のきまり」について、その意義や目的を確認し合い、生徒会本部役員により新たに検討と見直しを進めました。

生徒総会に向け、学校の主役である「生徒」にとって有意義で規律ある学校生活が送れるよう様々な視点からの意見や考え等を出し合いました。はじめに各学級の現状を振り返り、「単に物事を要求する」安易な意見ではなく、本来の意義や目的、必要性和約束事等を理解した上で学校生活を送る上で必要か、否かも含め意見を検証しました。

本部役員内でも「全校生徒が安心して、そして安全に学校生活が送れること」を柱にした画期的な意見が交わされ、生徒総会では各学年から出された意見に対して丁寧に回答することになりました。

*Plan*



### ～Plan～

学年から出された「要求、意見等」について生徒会本部役員は時間をかけて、様々な視点から検討し合い、生徒総会で見解、回答を行いました。

生徒総会の企画・運営については生徒会本部が主体となり、全校生徒に向けた説明と「要求、意見等」についての回答を伝えました。

*Do*

### ～Do～

日々の学校生活から「自分たちで決めたきまり」を実践します。

- 「スポーツドリンク」の持参期限を取除き、年中可能。
- 「携帯扇風機、保冷剤」の使用を熱中症対策期間のみ可能。

2025. 6. 27 生徒総会では現状の振り返り、今年度の山科中生の課題と強み等を生徒会本部役員より全校生徒に向けて発信し、「学校生活のきまり」の見直しや改善を進めました。